

推進委員ちば

Vol.385

2023.6.

千葉県交通安全活動推進センター



【印西地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

4月15日、印西市「大森ふれあい会館」において、警察・関係団体と協力し、町内会の総会に集まった住民に自転車ヘルメットの着用推進と自転車保険の加入について説明し、自転車の死亡事故防止を呼び掛けた。

シートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間

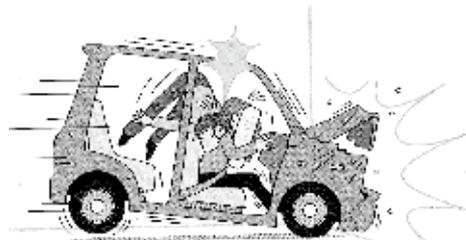
実施期間 令和5年6月1日(木)から令和5年6月30日(金)まで

後部座席もしっかり締めた？

全座席でのシートベルト着用は、道路交通法で義務付けられています。

シートベルト・チャイルドシートはあなたを守る命綱。

出発前の確認を忘れずに、安心安全なドライブをしましょう。



推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉南

◆自転車交通安全教室の開催

4月13日、千葉市立平山小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に自転車の正しい乗り方を指導した。



千葉東

◆交通安全教室の開催

4月20日、千葉市立北貝塚小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



船橋東

◆自転車ヘルメット着用推進キャンペーン

4月11日、船橋市薬田台付近において、警察・関係団体と協力し、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメットの着用推進を呼び掛けた。



八千代

◆新入学児童の街頭指導

4月6日～14日まで、管内の各小学校付近において、警察・関係団体と協力し、登校する児童への街頭指導を実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆自転車ヘルメット着用推進キャンペーン

4月10日、行徳駅前交番前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメット着用推進を呼び掛けた。



市川

◆自転車ヘルメット着用推進キャンペーン

4月14日、市川市立八幡小学校前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメット着用推進を呼び掛けた。



佐倉

◆自転車安全利用キャンペーン

4月20日、京成臼井駅前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメット着用推進を呼び掛けた。



松戸東

◆自転車ヘルメット着用推進キャンペーン

4月18日、常盤平西友前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメット着用推進を呼び掛けた。



香取

◆自転車安全利用キャンペーン

5月18日、香取市「サワラシティ」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、自転車安全利用を呼び掛けた。



四街道

◆春の全国交通安全運動出動式

5月11日、四街道市消防本部前において、開催された「春の全国交通安全運動出動式」に参加後、キャンペーンを実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



富津

◆新入学児童の街頭指導

4月6日～15日まで、管内の各小学校付近において、警察・関係団体と協力し、登校する児童の街頭指導を実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



旭

◆自転車ヘルメット着用推進キャンペーン

4月8日、旭市袋公園「桜まつり」において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメット着用推進を呼び掛けた。

4 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和5年4月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	4,242	+168
死者数	39(39)	±0(±0)
負傷者数	5,020	+150

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	大阪	58	+13
2	愛知	48	+5
3	千葉	39	±0
4	東京	37	-1
5	福岡	36	+18
6	神奈川	35	+3
7	兵庫	33	-1
8	茨城	30	+8
9	埼玉	28	-9
10	北海道	24	-3

○全国の死者数 798人
(前年比 +45人、+6.0%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が16件(41.0%)、車両相互が13件(33.3%)、車両単独が10件(25.6%)となっている。
(なお、車両相互には、自転車関連事故2件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が20件(51.3%)、夜間が19件(48.7%)となっている。
- 昼間の類型別では、車両相互が10件(50.0%)、車両対歩行者が8件(40.0%)、車両単独が2件(10.0%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者及び車両単独がそれぞれ8件(42.1%)、車両相互が3件(15.8%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が17人(43.6%)と最も多く、次いで50歳代が10人(25.6%)、40歳代が5人(12.8%)、30歳代が4人(10.3%)、若者その他が2人(5.1%)、25歳～29歳が1人(2.6%)となっている。

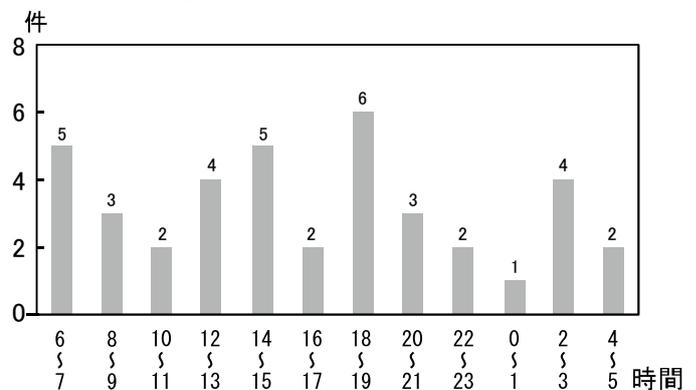
4 状態別死者数

- 歩行中死者が16人(41.0%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者及び二輪乗車中死者がそれぞれ10人(25.6%)、自転車乗用中死者が3人(7.7%)となっている。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は5人(50.0%)である。

5 法令違反別発生状況

- 運転操作不適が11人(28.2%)、安全不確認が9件(23.1%)、前方不注意が8件(20.5%)、その他の違反が4件(10.3%)、歩行者妨害及び動静不注視がそれぞれ2件(5.1%)、信号無視、速度超過及び一時停止がそれぞれ1件(2.6%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481